



ロータリー:  
変化をもたらす



# Weekly Bulletin



2017~2018年度  
RI会長  
イアンH.S. ライスリー



RI 第2620地区  
ガバナー  
松村 友吉



2017~2018年度  
静岡日本平RC会長  
洞江 秀

## 静岡日本平ロータリークラブ週報 第2,217回例会 平成29.9.8

### 会長挨拶

洞江 秀 会長



本日の会長セレクトミュージックは、サクソ奏者の本多俊之さんが作曲演奏する「ラプソディ・デュ・ラ・リュシイ(RAPSODIE DE LA RUSSIE)」です。本多俊之さんはサクソ奏者ですが、映画「マルサの女」など伊丹十三長作品の主題曲の作曲者としても有名です。本日の曲名ですが、フランス語でロシアのラプソディ(狂詩曲)という意味でしょうか?この曲は、1993年ころにテレビの2時間ドラマで主題歌として使われていた曲ですが、それ以外でも2時間ドラマでかなり使用されていたので、記憶に残っている方もいるかもしれません。非常にテンポが良く、曲名同様にロシア民謡的なメロディで一度聞いたら忘れない感じで好きになってしまった曲です。

さて、本日は、教育と体罰について話してみたいと思います。先週報道されたのですが、世界的なジャズ・トランペット奏者でもある日野 皓正(ひの てるまさ)さんが、世田谷区教育委員会が主催する中学生向けの体験学習事業のコンサートで、自分勝手にドラムを演奏していた男子中学生を平手打ちしたことが話題となりました。体罰問題は、教師などが教育指導として行う体罰の是非を巡って議論になりますが、教育基本法では教師は生徒に懲戒を加えることができるが体罰を加えることはできないと明記されています。但し、懲戒と体罰の区別は結構むずかしい問題です。暴力という概念が有形力の行使という広い意味で考えられるため、非行的な生徒を正す手立てとしてどこまでの有形力が許されるかということが裁判になったりしています。でも、本当は、法律上の問題ではなく教育上の問題として愛情を持った師弟関係が築かれている上での指導か否かということではないかと思います。男子中学生は後で日野さんに謝ってきたというのですから、愛の鞭であることを理解できた関係だったのかもしれない。でも、愛の鞭は楽屋の練習場でやるべきことで聴衆の前で行うことではなかったとも思います。

### 幹事報告

望月 由美 幹事

1. 本日の例会は、奉仕プロジェクト新世代フォーラムです。
2. 次週9月15日は、大津会員による新会員卓話です。
3. 次々週9月22日は、吉本芸人いけや賢二さんによる招聘卓話です。

静岡市内6RC合同事務所委員会の報告  
地区大会の参加者の締め切り

### ロータリーソング

坪内 志のぶ 会員

四つのテスト

### 会長セレクトミュージック

本多 俊之「ラプソディ・デュ・ラ・リュシイ」

### お客様紹介

栗原 孝明 会員

ボーイスカウト静岡地区 松田 茂 様

以上1名のお客様です。

### 出席報告

浅井 友一 会員

回	月・日	会員数	出席計算 会員数	出席 会員数	出席率	メイク アップ	出席+ メイクアップ	確 定 出席率	完 欠
前々回	8/25	43名	39名	34名	87.17%	2	36	92.3%	3
本日	9/8	43名	41名	38名	92.68%	-	-	-	-

2017年9月11日までのホームページ閲覧総回数:30211回

